

H O K K A I D O I H O

北海道医報

7

月号

2022.7.1
第1246号



北海道 美の遺産 三野 三郎 『千島風物』 北海道立帯広美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
令和4年7月1日 第1246号

指標／医療の労働生産性と働き方改革	佐古 和廣	3
医の倫理綱領		8
北海道医師会公示・告示		9
報告／医師の勤務環境の整備に関する病院開設者、病院長・管理者等への講習会	水谷 匡宏	10
報告／北海道医師会・北海道獣医師会連携シンポジウム	三戸 和昭	12
日医報告／第16回男女共同参画フォーラム	長谷部千登美	16
生涯教育シリーズXXIII／実地医家に聞いて欲しい循環器診療のトピックス		
SGLT2阻害薬って糖尿病の薬じゃないの？	三木 隆幸	18
北海道医歌人会詠草		23
税務相談室／青色申告	中村 孝一	24
医師のための法律相談コーナー／近時の医療判例 (27)	矢吹 徹雄、小田嶋真悟	26
若手医師コーナー／Spirits 若手医師リレーエッセイ	伊藤 圭汰	29
会員のひろば	鶴間 哲弘、徳廣 聡、宮野 悟、森永 一生、築詰 徹彦、 松下 知弘、小船 雅義、松浦 信夫、田邊 裕貴、南 秀樹、 片岡 浩、賀来 亨、五十嵐伸一、小番 英裕	30
ポラリスを仰ぐ北の大地から	野尻 秀一、坪 俊輔	42
大通公園を望む窓辺から	藤原 秀俊、恩村 宏樹	43
日本医師会生涯教育講座等開催情報		44
中央44 道南45 後志45 日胆46 道北46 北見47 道東47		
その他 (学会・医会・研究会等) 47		
日医認定産業医制度研修会開催一覧		49
道医の動き		51
訃報		52
新規指定医療機関		52
会議室／第3・4・5回常任理事会、第2回理事会		53
売貸医院・医師招聘情報		56
道医師国保の頁		60
季節風／健康寿命の延伸に向けてー骨粗鬆症対策ー	寺本 瑞絵	66
お知らせ		
日本臨床内科医会かかりつけ医のためのWEB講座⑭／第6回 ^{いのち} 生命を見つめるフォト&エッセー作品募集⑮／新型コロナウイルス感染症等感染防止対策実施医療機関「みんなで安心マーク」の発行⑯／日本医師会作成『心肺蘇生法C A B + Dカード』⑳／北海道内科医会ならびに日本臨床内科医会入会のご案内㉑／新型コロナウイルス感染症関連情報㉒／アクションズ若手医師活動報告投稿大募集!!㉓／医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ㉔／北海道医報へのご投稿等㉕／北海道医師会医師キャリアサポート相談窓口㉖／グループ保険のご案内㉗		

北海道医師会会員数 8,127名 (+66) うち日本医師会会員数 5,703名 (+44)

A	2,366名 (-1)	B2	4,587名 (+60)	C2	126名 (-1)
B1	618名 (+4)	C1	81名 (+3)	C3	349名 (+1)

令和4年5月31日現在 () 内前月比

作品紹介

北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立帯広美術館
(帯広市緑ヶ丘2番地 0155-22-6963)

しげの さぶろう 繁野 三郎 千島風物

1894 (明治27) 年～1986 (昭和61) 年
札幌生まれ。

1944 (昭和19) 年頃の作品。水彩、インク、紙 (18.7×26.9cm)。

1894年札幌に生まれる。1915年北海道師範学校卒。1916年石井柏亭の指導を受ける。1925年第1回道展に水彩画出品、1928年会友、1929年会員。1928年日本水彩画会展出品、1930年会員。この年から道内の図画教育に携わる。1939年北海道水彩画会を創立。1959年日英水彩交歓展 (ロンドン) 出品。1960年北海道文化賞受賞。1961年丸井今井 (札幌) で個展開催。

ほかに個展多数。1975年道展名誉会員。戦前から日本水彩画会や道展の会員として水彩画の分野で大きな業績を残し、北海道画壇の重鎮として長く制作活動を続けた。

本作品は、繁野が第二次世界大戦中、従軍画家として千島列島へ赴いた折りの作品である。千島列島の夏季は冷涼・湿潤な気候で、高山植物がいつせいに咲き出す。淡い青紫色のイワギキョウ、中心が黄色く白い花びらのコハマギク、艶やかなピンク色のハマナスなどの花々を瑞々しく色鮮やかに描いている。風になびく花びらや白波立つ海の色が心地よい潮風を感じさせる。戦時下において、雄大な自然の中で東の間の休息を得たのだろう。